

岐阜県秋季少年剣道錬成大会の参加条件についてのご理解とご協力をお願い

この度、岐阜県秋季少年剣道錬成大会に指導者の研修会を参加条件としたことに対し、指導者の皆様にご負担をおかけすることになり、お詫び申し上げます。

岐阜県剣道連盟では、昨今、団体間の問題として、指導者の行き過ぎた指導や暴言または指導者に対する保護者の暴言について承知しているところです。

一方で人権尊重などの意識も高く、子供たちの指導や保護者への接し方も工夫され、居心地の良い稽古環境である団体もあるように思います。

この取り組みは、指導者の皆様が、最新の指導法や安全対策を学び、より良い指導を行えるようにするためのものです。子供たちが安全で充実した練習環境を得るためには、指導者の皆様の役割が極めて重要です。

研修会では、稽古の安全運営や指導方法の向上についての情報共有が行われ、参加者全員が同じ理解のもとで円滑に練習できるように努めてまいります。

これらのことは、子供たちの将来を左右する非常に責任のある重要な領域であると同時に、研修会参加を条件とすることで、指導者の成長を支援し、地域の剣道界全体の発展を目指していきます。

他県で同じような研修会を開催したところ、研修会が非常に役立ったとの声も聞いております。

指導者の皆様には、研修会の趣旨をご理解いただきご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年7月24日

岐阜県剣道連盟 理事長 木下 博文